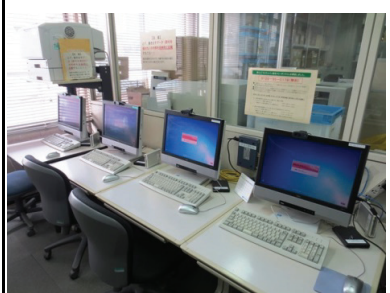


分野	62	都市経営
施策	624	行政事務
5年後の目標	多岐にわたる行政事務が適正に執行されており、市民が、必要とする行政サービスを滞りなく享受できている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	NICEシステム総括管理事業		会計	款	項	目	161,864,939	情報システム課
			一般	2	1	12		
事業の概要								
住民生活に直結し、個人情報を含む基幹業務システムの物理的・技術的・人的セキュリティ管理に努めながら、行政事務システムの安定稼働と効率化を図ります。								

平成28年度の取組							
D (取組)	指標	基幹業務システムにおけるウイルス感染による被害件数				単位	件
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	0(平成26年度)	目標	0	0	0	0	0
		実績	0				
<ul style="list-style-type: none"> ・基幹系ネットワークから情報を取り出す環境を電算室に限定しました。 ・基幹系ネットワークに、ログの監視サーバーを設置。ウイルスや不審なプログラムを検知する態勢を整えました。 ・端末やシステムの操作を正確に記録するため、生体認証システムを導入、運用しました。 ・基幹系システムの利用者及び権限を厳格に管理しました。 ・基幹系システムを取り扱う端末等に対して、セキュリティパッチ及びウイルス対策ソフトを定期的に適用しました。 ・京都府の緊急時対応の訓練などに参加し、職員のセキュリティ意識の啓発を図りました。 							
							

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成28年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	評価指標の傾向・トレンド		対応員
		—	—	
C (評価)	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の情報を守り、適正に運用するという目的を達成できました。 ・研修への参加を通して、職員のセキュリティ意識の啓発を行いました。 ・端末等に、ウイルス対策ソフトやセキュリティパッチの配信を定期的に行い、安定した情報ネットワークの運営ができました。
	課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・リース期間満了に伴い、次期システムへの移行を控えています(平成31年度)。 ・システムや端末を実際に操作する職員を対象とした、情報セキュリティの意識を継続して啓発することが必要です。 		

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
	1: 計画通りに進めることが適当 <ul style="list-style-type: none"> ・情報ネットワーク及び端末等の運用・管理を適正に行います。 ・職員を対象に、情報セキュリティの意識の啓発を行います。 ・関連ベンダーとの調整・連携を行い、情報システムの資産が適切に運用されるよう努めます。